

2014年12月3日

「World Communication Awards 2014」において 「Best Global Operator」賞を受賞

NTT コミュニケーションズ(略称：NTT Com)は、2014年12月2日に英国で開催された「World Communication Awards 2014」(WCA 2014)において、「Best Global Operator」賞を受賞しました。

「World Communication Awards」は、有力な国際メディア会社、Terrapinn 社が主催する、グローバルに活躍する全世界のキャリアおよびベンダーを含む通信業界を対象として、過去1年間の成果を評価する、今年で16回目を迎えた賞です。今年も、Verizon、AT&T、Orange Business Services、BT など名だたるキャリアがノミネートされ、19部門での表彰が行われました。

「Best Global Operator」賞は、サービスの品質、信頼性、カスタマーサポートなどグローバルにサービスを提供する通信事業者に求められる項目に加え、過去1年間における事業者のサービスポートフォリオ、技術革新、ビジネス状況や戦略、今後の成長性などについて、最も高い評価を得た事業者が選定される賞です。NTT Comの、ネットワーク、クラウド、マネージドサービスをはじめとする各種サービスをICTソリューションとして提供する総合力が顧客に評価されたことが、受賞の決め手となりました。このたびAT&T、Tata Communications、Telstra が本賞にノミネートされ、アジアのキャリアとして初めてNTT Comが最高評価を獲得しました。

WCA2014の審査員長である Plum Consulting 社 CEO の Tony Lavender 氏は次のように評価しています。「NTT Com は、大規模な投資により成長を続ける、最も積極果敢なグローバル通信事業者です。その姿勢が顧客からの深い信頼と安定した財務体質で裏付けられたことが評価され、今回の受賞に至りました。」

NTT Com は「World Communication Awards」において、過去に、「Best Regional Carrier – Asia Pacific」賞、「Best Technology Foresight」賞を2002年に、「Best Global Carrier」賞、「Best New Service」賞を2004年に、「Best Customer Care」賞を2005年に、「User's Choice」賞を2013年に受賞しています。